



こまくさ

教育目標～夢に向かって やさしく！かしこく！たくましく！

令和7年度
11月28日 No 47
仙北市立生保内小学校
学校報

学校の様子から

11月26日 認知症サポーター研修 (5年: 総合的な学習の時間)

仙北市包括支援センターの方々をお招きし、5年生を対象に「認知症サポーター養成講座」が行われました。この講座では、「認知症とはどのようなものか」、「認知症の方とどのように関わればよいのか」について、わかりやすく教えていただきました。また、センターの方々による寸劇もあり、認知症の方との関わり方を実際の場面を想定して演じてくださいました。子どもたちは真剣な表情で見入っており、言葉だけでは伝わりにくい内容も、寸劇を通してより深く理解することができたようです。講座の最後には、受講の証として、子どもたち一人ひとりにオレンジのリストバンドが手渡されました。これからも地域の一員として、思いやりの心をもって行動していってほしいと思います。



ます。こうした状況を受け、子どもたちが主体的に読書に親しめるよう、さまざまな取り組みを行っています。その一環として、3校時に図書委員会が企画・運営した「読書集会」が開かれました。絵本の読み聞かせや、おすすめの本の紹介、図書館の正しい使い方を楽しく学べる○×クイズなど、全校児童が笑顔で参加する姿が見られました。また、本校には地域の読み聞かせボランティアの方々にもご協力いただき、子どもたちが本に親しむ機会を日常的に設けています。これからも、こうした活動を通して、子どもたちが本の世界に親しみ、豊かな感性や読解力を育んでいけるよう、取り組みを進めています。



11月27日 読書集会

本校では、子どもたちの読書への関心を高めることを大切にしています。近年、各種アンケートの結果から、読書が好きと答える児童の割合や読書時間の数値が低いことが課題として見えてきました。また、全国学力・学習状況調査などにおいても、文章の読み取りに関する課題が見られてい

11月24日 本校卒業生、来校

生保内小学校の卒業生であり、中庭にある『陽だまりの像』を寄贈してくださった方が来校されました。現在は、韓国・光州市美術館の名誉館長を務めておられます。このたび、仙北市の地域文化の発展を願い、仙北市情報センターの前庭に文学顕彰碑を寄贈され、25日に除幕式が行われました。

